

切手のいらない手紙

平成 27年 5月 1日



平成 27 年度 前期生徒会役員
全員、承認されました！！
新生徒会役員を紹介します。

会長	林 司君
副会長	原田 芽玖さん
書記	雨宮 有里さん
会計	加藤 うららさん
会計	増本 恭兵さん

新しい体制が決まりました。これから、
体育大会に文化祭に大いに活躍して
いきたいと思います。



～～今回は、新1年の中学の思い出を書いてもらいました～～

中学で印象に残ったことは、修学旅行です。東京という人口が多い中で学ぶことができたことが印象に残っています。3年で習った皇居や国会議事堂を目の前にして、東京はやはりすごい思いました。グループ行動があったのですが、そこに行く途中で電車に乗りました。一人だけ途中で降りてしまい、友達に「降りちゃだめ」と言われて「ドジだね」と言われたことがとても恥ずかしかったです。このような体験を通して、友達のありがたさを改めて見つけることができました。

私は、テニス部に所属し、県大会を目標に頑張ってきました。厳しく、辛い練習を2年半してきました。私は、一番手というポジションにつき、大将としての姿を学び、チームのため、仲間のためにたくさん努力をしてきました。私たちのチームでは、声をだし相手のプレーを混乱させることを試合でやってきました。ですが、自分のプレーがうまくいかないと、声をださなくなってしまい、よく先生に怒られました。これでも目標のためにがんばり抜き、テニスで学んだことは本当にたくさんあったと思います。それは、チームの大切さ、ペアの大切さ、努力すること、忍耐力など多くのことを学び、私は少し成長することができたと思います。中学で印象に残った事は、3年での修学旅行です。友達と東京の電車に乗り、すごくときどきしたけれど、班の子と協力して、電車に乗ることができてすごく良かったです。旅行のテーマは、「戦争」でした。いろんな経験をした人からお話を聞いて、すごく気持ち悪くなりましたが、それを体験した人はもっとつらい思いをしたんだなあと思いました。修学旅行はただ、遊びにいくだけでなくいろいろと勉強をしながら行くことがわかりました。